

パイプ導入床置丸型 鋳鉄製 グリース阻集器 < T8R > 取扱説明書

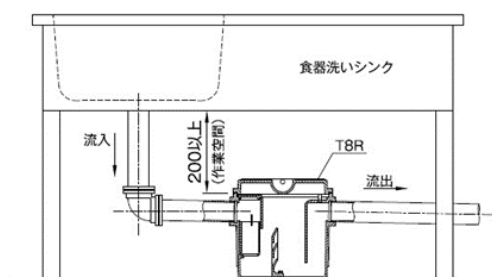
この度はダイドレ製品をご使用頂きまして誠に有難うございます。
説明書の内容をよくお読みの上、正しくお使い下さい。

取付け施工される方へのお願い

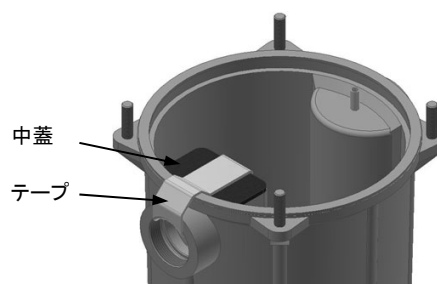
【施工上のご注意】

- ・ 中蓋及びバスケットを外す為、上面に空間が必要となります。必要な作業空間(最小寸法)は、図1の通りです。なお、掃除に必要な作業空間は、掃除方法に応じて設定して下さい。
- ・ 本体内部の部品離散防止の為、テープ止めをしております。製品設置後、テープを外してご使用下さい。(図2参照)
- ・ この説明書は、保守の為お客様へ必ずお渡し下さい。

〔 図 1 〕



〔 図 2 〕



お客様へのお願い

【取扱上のご注意】

排水に含まれるグリースが配管内壁に付着・凝固し、詰まりの原因となります。
定期的に清掃をお願い致します。

《阻集器内の掃除の周期》

- ・ バスケットの掃除は1日1回。
 - ・ 水面に阻集したグリースは1週間に1回、網等を用いてグリースを除去して下さい。
 - ・ 本体底部に堆積した沈殿物は1週間に1回、ひしゃくやバキューム等で回収し、清掃して下さい。
- 掃除の周期は、原則として上記の通りですが、ご使用状況により調整して下さい。

《お手入れの仕方》

- 1) 部番⑦チョウナットをゆるめ、部番②蓋を取外して下さい。
- 2) 部番④中蓋を取り外して下さい。
- 3) 部番⑤バスケットを器内から取り外し、清掃して下さい。
- 4) 清掃後はパッキンの取り付けに注意し、逆の手順で元通りに納めて下さい。

※ 部番は、図3を参照願います。

《パッキンの取り付け》

- 1) 部番②蓋の裏側を上になる様ひっくり返し、部番③ゴムパッキンを蓋にセットします。
- 2) 蓋にセットしたパッキンに外れやはみ出しが無いよう、蓋をひっくり返し、部番①本体へ乗せます。
- 3) 部番⑥座金を入れ、部番⑦チョウナットを取付け、均等に締付けをして下さい。
- 4) 締付け後、パッキンの一部がはみ出していない事を確認して下さい。
(はみ出しがあると水漏れの原因となります。)

〔 図 3 〕

